

2016年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメスター)	単位	担当者名
生産管理研究A	1・2年次春学期 (1・3セメスター)	2	浅井紀子
授業概要			
IoT, AIにより非連続に変化が惹起される途にある。Synthesiologyに焦点を当て、受講者が専門書や資料を基に、自ら考え議論し専門性を高めていくよう講義を展開していく。経済的意味を議論し専門性を高めていくことを狙いとする。			
授業目標(到達目標)			
Production Management全般に関する議論を深め応用展開し、70億人を超える世界人口が地球環境を考えながら次世代の技術革新をどう推進していくのか？英語文献等を基に、技術の本質を洞察しあるべき姿を各自の意見を議論できるレベルへの到達を目指す。			
授業方法			
毎回、英語専門書の輪読等により、報告担当者がレジюмеを用意し、これを基に問題提起、質疑応答・相互に議論、啓発し合う形式で進めていく。			
成績評価方法・基準			
出席・発言(80%)、レポート(20%)			
教科書・教材・参考文献 等			
授業で適宜支持する。			
質問への対応(オフィスアワー等)			
オフィスアワーを毎週水曜日に設けるが、これに捉われることなく、自ら問題意識を持ち、随時研究室訪問等により、積極的に質問して研究を深めていくことを歓迎する。			
授業計画			
	項目	内容	
1	Introduction to Production Management	授業概要、授業計画説明、確認	
2	The concept of 『Synthesiology』	Synthesiologyの考察	
3	The nature of technology	破壊的技術に関する考察	
4	Managing the Supply Chain	SCMの今日的意味	
5	Technology integration of scientific findings in society	技術統合プロセス、社会的意義	
6	Opportunities and Challenges in the Era of IoT	IoTの現状と動向	
7	Integrated Fabless Manufacturing	Fabless Manufacturingの今日的捉え方	
8	Advanced Research Topics in Operation Management	国際競争力強化における今日のオペレーションマネジメント	
9	Synchronizing and balancing processes	IE発展研究	
10	IoE	Internet of Everything とフォグコンピューティング	
11	The concept of quality	品質概念の応用研究	
12	Statistical process control	品質統計分析	
13	Quality products, quality processes	工程能力・公差の関係	
14	Advanced Topics in Inventory Management	新たな在庫概念	
15	Unwillingness to change	成功体験の罠	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
自ら問題意識を持ち、自発的に研究に取り組むように心がけてください。			